

福建特賞



概要説明書

支部名	那珂支部
受賞者名	陽光建設 株式会社
工事箇所	高尾川 筑紫野市二日市中央6丁目
事業名	床上浸水対策特別緊急事業
受賞理由	<p>平成26年8月22日豪雨により床上46戸という甚大な浸水被害を受けた高尾川周辺の再度災害防止を目的とし、平成27年度から床上浸水対策特別緊急事業による地下河川の整備を行っている。本工事は高尾川から分派し地下河川を流下してきた河川水を鷺田川へ排出する流出施設の築造工事である。</p> <p>本工事箇所は、住宅やアパートに囲まれており、工事関係車両の振動・騒音・粉じん等の対策が必要であった。また頻発する浸水被害から、早期完成・早期供用が望まれる中、工程管理を密に行い、目標とした令和2年梅雨時期から運用を開始し、水位低減効果を早期に発現させた。</p> <p>このように、厳しい施工条件において、事故等無く工程を遵守した工事完成により早期効果発現に寄与したことは、福建賞に値するものと評価するものである。</p>

福建賞



概要説明書

支部名	京築支部
受賞者名	株式会社 放作
工事箇所	門司行橋線 行橋市大字今井
事業名	空港・港湾等アクセス道路事業(建設)
受賞理由	<p>主要地方道門司行橋線道路改良事業は、線形不良・幅員狭小の解消による円滑な交通確保を目的としたバイパス事業である。本工事は、事業区間(850m)のうち、祓川にかかる橋梁のA1橋台を施工するものである。</p> <p>本工事は、工事区間に近接して立ち並ぶ周辺住宅・住民に対する騒音・振動対策や、河川の濁り対策など、周辺環境への対策を十分に実施した。また、主要構造物である橋梁下部工のコンクリートは、適確な品質管理を必要とするため、複数のNETIS登録技術を活用し、更なる品質向上に努めた。</p> <p>このように、周辺環境に配慮しながら事故も無く、安全かつ当初工期を短縮して工事を完成させたことは、福建賞に値するものと評価するものである。</p>

福 建 賞



概 要 説 明 書

支 部 名	朝倉 支 部
受 賞 者 名	有限会社 坂本組
工 事 箇 所	大肥川 朝倉郡東峰村大字福井
事 業 名	河川等災害復旧助成事業
受賞理由	<p>平成29年7月九州北部豪雨で甚大な被害を受けた筑後川水系大肥川及び宝珠山川において、「九州北部緊急治水対策プロジェクト」として、河川等災害復旧助成事業を実施している。本工事は、被災護岸の復旧工事である。</p> <p>本工事は、工事の施工管理にICT（情報通信技術）を取り入れた作業効率化を図り、退去期限のある仮設住宅に入居する被災者の自宅再建リミットに対応した護岸の早期復旧を実施した。また、多様な水流創出や水辺の自然環境の再生をめざし、周辺環境に適した工事材料を選択するなど、多自然川づくりへの配慮を実施した。</p> <p>このように、優れた技術を積極的に導入し、地域に配慮しながら事故も無く工事を完成させたことは、福建賞に値するものと評価するものである。</p>

福建賞



概要説明書

支部名	八女支部
受賞者名	成央建設 株式会社
工事箇所	八女香春線 八女市星野村
事業名	令和元年度災害土木事業
受賞理由	<p>当箇所は、令和元年8月の九州北部豪雨により被災した災害土木事業で、星野川の増水により、県道八女香春線の兼用護岸が崩壊し、星野村から八女市中心部を結ぶ唯一の幹線道路が不通となった。</p> <p>被災した現場では、迂回路設置による不通解消や、車両の分散、片側通行での安全対策等を講じた上で、近隣集落への配慮を行いながら災害復旧に努めた。また、被災した本工事区間は、西側の山地部から星野川へ流れ込む沢地形の末端にあり、岩塊・玉石等の堆積物や強風化岩や泥質片岩が混在する不連続層・瓦層が確認され、工事の土質条件としては厳しい状況であったが、柔軟に対応し早期に復旧させた。</p> <p>このように、厳しい施工条件の中、地域の住民に配慮しながら事故も無く工事を完成させたことは、福建賞に値するものと評価するものである。</p>